

令和7年度さいたま市立与野西北小学校&さいたま市立八王子中学校

与野西北八王子地区学校運営協議会会報

協働活動につなげるために、思いを共有する熟議が行われました。

～「地域によって育まれる『輝くひとみ』の子どもたち」の実現のために～

令和7年10月16日(木)、八王子中学校を会場に、第3回与野西北八王子地区学校運営協議会が開催されました。はじめに、さいたま市教育委員会生涯学習振興課の方よりお話しいただき、子どもたちに身につけさせたい力、エージェンシーを発揮した姿の再確認を行いました。続いて、令和8年1月30日(金)に行われる「令和7年度さいたま市コミュニティ・スクールシンポジウム」について、当日の登壇者決めや発表内容の検討を中心に、小学校・中学校のグループに分かれて、話し合いが行われました。

熟議の内容は以下の通りです。

<熟議内容>

【与野西北小学校 テーマ：安心・安全な登下校について】

- ・発表用スライドを基に、①協働活動、②エージェンシー育成の2本を柱に構成。
 - ①は、登下校の見守り、あいさつ運動、地域との花植え、育成会との連携を中心とした。
 - ②は、PTAイベント、各種ボランティア活動などを中心とした。
- ・児童がイラストを追記した「見守りボランティア」募集のポスターを、委員の所属団体、自治会等に配付。掲示をお願いした。

【八王子中学校 テーマ：防災教育について】

- ・シンポジウムの発表形態について。登壇者が順々に報告する形でなく、MCを設け、登壇者に話を振っていく形にしてはどうか。
- ・地域の避難所運営訓練に生徒が参加したことや、40周年行事に地域・保護者の方を招いたことなど、学校・家庭・地域のつながりを意識した取組について発表。
- ・コミスク掲示板を設置したことや、「チャレンジupさいたま手帳」の取組状況なども発表。

八王子中学校生徒会からの提言として、防災教育「中学生が避難所のできるこゝろ」について発表しました。有事の際に、防災倉庫からの物資の運搬や、段ボールベッドの組み立て、避難所の清掃など、自分たちができることは何か、学んできたことを堂々と発表しました。



同時に行われた、いじめ防止対策委員会においては、小、中学校それぞれの現状を報告しました。対策として、スクールカウンセラーを講師に事例研修を行ったり、教育委員会との連携、校内会議での情報共有を行ったりと、組織的な体制づくりを推進しています。

地域の皆様、保護者の皆様、今後ともご協力よろしく申し上げます。